



worldskills
Japan

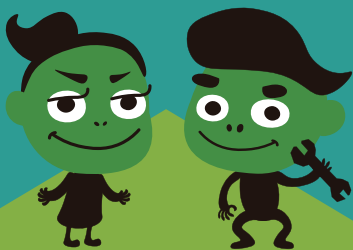
SKILLS COMPETITION

技能競技大会の世界

WorldSkills.jp



Skill
IS
Magic



WorldSkills Competition

参加国・地域数

62

競技職種数

56

(日本参加職種は 42 職種)

参加者数

選手 1,348

ボランティア 3,688

来場者 272,345



worldskills 技能五輪国際大会とは

技能五輪国際大会は、第2次世界大戦後、若者の将来を憂いたフランシスコ・アルバート・ビダル氏により、参加国・地域の職業訓練の振興と技能水準の向上、青年技能労働者の国際交流と親善を目的として、1950年にスペインとポルトガルの2カ国から選手が参加した大会として始まりました。回を重ねるごとに参加者が増加し、1971年までは毎年開催。その後は原則2年ごとの開催となり、現在は60以上の国・地域から、1,300名以上の選手が参加する世界最大級の技能の祭典となりました。また、大会は世界トップレベルの技能を身近に学べる職業観教育の場としても活用され、開催地域に暮らす多くの子供や学生たちが見学に訪れています。

日本は1962年にスペイン/ヒホンで開催された第11回大会から参加しました。日本ではこれまでに、1970年の第19回大会/東京、1985年の第28回大会/大阪、2007年の第39回大会/静岡の3回が開催されています。

技能五輪国際大会では、己の技能を極め、それぞれの国や地域を代表して大会に参加する選手全員を、敬意を込めて「チャンピオン」と呼びます。



worldskills Kazan 2019

技能五輪国際大会「WorldSkills Kazan 2019」。2019年の大会の舞台は、ロシア連邦のカザン。水上・陸上交通の要所であり、ロシア有数の商工業都市でもあるカザンは、タタール文化の中心であり、カザン・クレムリンをはじめとする多くの文化遺産やカザン大学などの教育機関が集積している都市です。競技会場であるカザンエキスポは、国際空港と直結された大型のコンベンション施設。広大な敷地にはいくつもの競技会場用の建屋が並び、機械系、電子・電気系、建設・建築系、サービス・ファッション系など、技能分野に関する56職種の競技が実施されました。過去最大の参加選手数、競技数での開催となった大会には、世界各国・地域から若者たちが鍛え抜いた技能を携え集まり、4日間の競技に挑みました。

大会には25万人以上が来場し競技を見学。会場を訪れた子供や学生たちは、世界レベルの職業技能を目の当たりにし、また会場内に特設された職業体験や進路相談カウンターを通じて、技能職への関心の喚起と、技能習得への具体的なステップを学習。大会は、職業観教育の場としても活用されていました。



大会ダイジェスト映像





第46回技能五輪国際大会は、中国・上海で開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の影響により中止となりました。これを受け、代替案が検討された結果、日本を含む15カ国・地域に分散して、2022年9月7日から11月26日の約12週間にわたり、61の職種で競技が「特別開催」されることになりました。日本からは13カ国・地域の26会場で開催された51の競技に59名の選手が参加し、世界から集ったライバルと技能を競い合いました。

* Photo: courtesy of WorldSkills International

第46回 技能五輪国際大会 (特別開催)

- 日本の参加競技職種とメダル獲得状況
- 金 / ● 銀 / ● 銅 / ● 敢闘賞 / ● 参加 / ○ 参加なし
- 産業機械
 - 情報ネットワーク施工
 - 製造チームチャレンジ
 - メカトロニクス
 - 機械製図 CAD
 - CNC 旋盤
 - CNC フライス盤
 - モバイルアプリケーション開発
 - 業務用 IT ソフトウェア・ソリューションズ
 - 溶接
 - 印刷
 - タイル張り
 - 自動車板金
 - 航空機整備
 - 配管
 - 電子機器組立て
 - ウェブデザイン
 - 電気
 - 工場電気設備
 - れんが積み
 - 左官
 - 広告美術
 - 移動式ロボット
 - 家具
 - 建具
 - 建築大工
 - 貴金属装身具
 - フラワー装飾
 - 美容 / 理容
 - ビューティーセラピー
 - 洋裁
 - 洋菓子製造
 - 自動車工
 - 西洋料理
 - レストランサービス
 - 車体塗装
 - 造園
 - 冷凍空調技術
 - IT ネットワークシステム管理
 - グラフィックデザイン
 - 看護 / 介護
 - 構造物鉄工
 - プラスチック金型
 - ビジュアル販売促進
 - 試作モデル製作
 - 建設コンクリート施工
 - パン製造
 - インダストリー 4.0
 - 重機メンテナンス
 - 3D デジタルゲームアート
 - 貨物輸送
 - 化学実験技術
 - クラウドコンピューティング
 - サイバーセキュリティ
 - 水技術
 - ホテルレセプション
 - 3D プリント
 - デジタルコンストラクション
 - 光電子技術
 - 再生可能エネルギー
 - 産業用ロボット



第46回 技能五輪国際大会 (特別開催)
 情報ネットワーク施工職種 金メダリスト
 海老原 徹 さん (エクシオグループ株式会社)



この経験はきっと自分の将来の役に立つ!と信じ、さらにレベルアップしていこうと心に決めて訓練に取り組みました。技能五輪国際大会は、自分が好きなことに挑戦できる絶好の機会だと思います。大会には世界各国から技術力の高い選手が集まり、とても刺激的でした。大会を目指す方は、技能の向上に加えて、諦めずに最後までしっかりと挑戦しきる!ということをお大切にしてください。

* 大会参加当時の所属です



WorldSkills Kazan 2019
 参加選手: 1,348
 参加国地域: 62
 競技職種: 56
 来場者: 272,345

WorldSkills Competition 2022 Special Edition
 参加選手: 989
 参加国地域: 56
 競技職種: 61

WorldSkills Lyon 2024
 参加選手: 1,500 (予定)
 参加国地域: 64 (予定)
 競技職種: 62 (予定)
 来場者: 250,000 (予定)

WorldSkills Shanghai 2026
 参加選手: 未定
 参加国地域: 未定
 競技職種: 未定
 来場者: 未定



National Skills Competition

技能五輪全国大会

技能五輪全国大会は、青年技能者（原則 23 歳以下）の技能レベルの日本一を競う技能競技大会です。

目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、

大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、

技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成を図ることにおかれています。

全国大会の出場選手は、各都道府県職業能力開発協会等を通じて選抜された者としています。

なお、国際大会が開催される前の年の大会は、翌年に開催される技能五輪国際大会の選手選考を兼ねています。

第 60 回 技能五輪全国大会

ウェブデザイン職種 金メダリスト

戸田 駿太 さん（愛知県立愛知総合工科高等学校 専攻科）

前回の技能五輪全国大会では銀賞でしたので、今回は金賞を獲得することを目標にして、ずっと練習を続けてきました。学校の先生方や、企業の方々のサポートにも支えられ、ここまで来れたので、金賞が受賞できたことを本当に嬉しく思っています。次回の技能五輪全国大会（国際大会に出場する日本代表選手を決める選考大会）でも金賞を獲り、2 連覇を果たして、日本代表選手として技能五輪国際大会に出場することを目標に、この道を進んでいきたいと思っています。

* 大会参加当時の所属です

競技職種

機械組立て
プラスチック金型
精密機器組立て
メカトロニクス
機械製図
旋盤
フライス盤
構造物鉄工
電気溶接
試作モデル製作
タイル張り

自動車板金
曲げ板金
配管
電子機器組立て
電気
工場電気設備
左官
家具
建具
建築大工
貴金属装身具

フラワー装飾
美容
理容
洋裁
洋菓子製造
自動車工
西洋料理
造園
和裁
日本料理
レストランサービス

車体塗装
冷凍空調技術
IT ネットワークシステム管理
情報ネットワーク施工
ウェブデザイン
とび
時計修理
移動式ロボット

近年の開催状況と今後の開催予定

第 60 回技能五輪全国大会 2022 年 11 月 4 日～7 日 / 幕張メッセ（千葉県）他
第 61 回技能五輪全国大会 2023 年 11 月 17 日～21 日 / 愛知県国際展示場（愛知県）他
第 62 回技能五輪全国大会 2024 年 / 愛知県国際展示場（愛知県）他
第 63 回技能五輪全国大会 2025 年 / 愛知県国際展示場（愛知県）他



大会ダイジェスト映像





Youth Skills Competition

若年者ものづくり競技大会

若者のものづくりへの関心や技能に対する意識が高まり、若者が一人前の労働者に成長するためには、技能の習得に向けた努力目標となる場の存在、技能を競う競技大会が必要です。こうした背景から、職業能力開発施設や工業高等学校等において技能を習得中の企業等に就職していない若者（原則 20 歳以下）を対象とした技能競技大会を開催し、技能の向上を通じてそれぞれの就業促進を図るとともに、若年技能者の裾野の拡大を目指しています。

競技職種

メカトロニクス 機械製図 (CAD) 旋盤 フライス盤	電子回路組立て 電気工事 木材加工 建築大工	自動車整備 IT ネットワークシステム管理 ウェブデザイン 業務用 IT ソフトウェア・ソリューションズ	グラフィックデザイン ロボットソフト組込み 造園
--------------------------------------	---------------------------------	---	--------------------------------

* メカトロニクス、自動車整備、ウェブデザイン、ロボットソフト組込みについては、技能五輪全国大会への参加選手の選考も行われています。
* 技能五輪国際大会の前年に開催される大会では、業務用 IT ソフトウェア・ソリューションズ、グラフィックデザインについて、技能五輪国際大会への参加選手の選考も行われています。

近年の開催状況と今後の開催予定

第 17 回 若年者ものづくり競技大会 2022 年 7 月 27 日～28 日 / 広島県立広島産業会館 (広島県) 他
第 18 回 若年者ものづくり競技大会 2023 年 8 月 1 日～2 日 / ツインメッセ静岡 (静岡県) 他

第 17 回 若年者ものづくり競技大会

グラフィックデザイン職種 金メダリスト

山口 莉帆 さん (総合学園ヒューマンアカデミー横浜校)

若年者ものづくり競技大会に出場して金賞を受賞することを目標にして、学校での授業にも取り組んできました。今回の競技では、キャラクターを作成する課題がありましたが、時間内に早く完成させることができたので、そこは今後も自分の得意分野として、伸ばしていける部分なんだなと思いました。学校ではグラフィックデザインだけでなく、ウェブデザインや広告制作など、いろいろな学が機会を頂けているので、将来は幅広く制作の分野で活躍したいなと思っています。

* 大会参加当時の所属です



大会ダイジェスト映像





Skills Grand Prix

技能グランプリ

技能グランプリは、熟練技能士が年齢に関係なく参加し、技能を広く国民に披露することにより、その地位の向上と技能の振興を図ることを目的とした、技能の日本一を競い合う大会です。出場する選手は、それぞれの職種について、特級、1級及び単一等級の技能検定に合格した技能士です。例えば、1級技能士の場合、実務経験のみであれば少なくとも7年以上の実務経験を重ねた者が受検することができる検定で、1級技能士は、熟練技能士の中でもより高い技能をもっていることを示す資格です。大会の優勝者には、内閣総理大臣賞、厚生労働大臣賞などが贈られます。

第31回技能グランプリ

婦人服製作職種 金メダリスト

金武 節子 さん (アトリエ 節)

まだまだ何かに挑戦し続けたいと思っていたので、技能グランプリへの参加を決めました。注文婦人服の製作では、まずは基本に忠実な縫製の技能が求められます。基本があつての応用力ですので、基本を習得できる技能検定は大切です。ものづくり分野の機械化やAI化なども進んでいます。人の手による技能、ヒラメキや想像力は置き換わるものではないと思います。技術革新と共存しながら、人にしかできないことを、今後も極めていきたいと思っています。技能グランプリは、いくつになっても挑戦できる舞台。ぜひ目標にして頂きたいと思っています。

* 大会参加当時の所属です

競技職種

染色補正
婦人服製作
紳士服製作
和裁
寝具
石工
建築大工
かわらぶき

畳製作
建築配管
プラスチック系床仕上げ
カーペット系床仕上げ
壁装
旋盤
フライス盤
機械組立て

家具
建具
ガラス施工
貴金属装身具
印章木口彫刻
表具
園芸装飾
ペイント仕上げ広告美術

粘着シート仕上げ広告美術
日本料理
フラワー装飾
レストランサービス
タイル張り
造園

近年の開催状況と今後の開催予定

第31回技能グランプリ 2021年2月19日～22日 / 愛知県国際展示場 (愛知県) 他
第32回技能グランプリ 2024年2月23日～26日 / 西日本総合展示場 (福岡県) 他



大会ダイジェスト映像





WorldSkills.jp

#WorldSkillsJapan

